

犯罪のない 安全で安心なまちづくり旬間

10月11日(土)~10月20日(月)

県民の皆さんの「地域の安全は地域で守る」という自主防犯意識の高揚を図り、安心して暮らせる地域社会を実現するため、毎年10月11日から20日までの10日間を「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」と定め、県内全域で様々な取り組みを行うものです。

【取組重点】

- 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 子供と女性の犯罪被害防止

警察官を騙るオレオレ詐欺の手口

①ニセモノの警察官から連絡

SNSでの連絡を指示される

②「あなたを逮捕する」

警察手帳や逮捕状などの画像が送信される

③金銭を要求

「捜査のため、あなたの資産を調べます」

「〇〇の口座に振込（送金）をしてください」

振り込むと連絡が取れなくなり

お金も返ってきません

これみんなニセ警察官



被害防止のポイント

◆警察は 警察手帳や逮捕状など画像を送ることはありません

◆警察は SNSで連絡することはありません

◆警察は 捜査等の名目で金銭を要求しません



相手が警察官でも金銭の要求は詐欺を疑いましょう

交番活動日記

9月4日に交番勤務員が管内保育園の不審者対応訓練に参加をしました。

子どもたち、職員など参加者にとつて、大変有意義な訓練となりました。

街頭で活動する警察官に会ったら是非、声をかけてください。



※本紙は出雲警察署の
ホームページに掲載予定



秋季の山岳遭難防止について

旅伏山、北山縦走路など低山でも注意！



秋山のチェックポイント

秋はすぐ日が暮れる

- 夕方になるとあっという間に暗くなります。
日が暮れるまでに下山できるよう、経験や体力、技術に応じた登山計画を立てましょう！

天候の急変に注意

- 秋山の天候はすぐに変わるので、雨具や携帯電話など、充実した装備品や携行品を準備しましょう！

事前の情報収集

- 登山する山の登山道、過去の事故情報を把握し、装備や服装・ルート選び、スケジュール作成の参考にしましょう！

冷静な状況判断

- 山岳遭難の大きな要因として、天候の急変や不十分な装備で体力的に無理な計画を決定してしまったことが挙げられます。
冷静に判断して、早めに中止するか引き返すように努めましょう！

下山時に細心の注意を

- 遭難事故は下山時に多く起きています。
下山では足腰に疲労がたまり、転倒や滑落の危険が高まりますので、足下に注意しながら、ゆっくり慎重に進むことを心がけましょう！

天候の急変に備えた服装、装備

- 秋山は天候が急変するので、服装は気温や天候に合わせて着脱しやすいものを選びましょう。
雨具や防寒具も必須です。
靴は登山靴やトレッキングシューズ等の歩きやすいものを用意しましょう。
このほか、日差しや雨よけの帽子、ケガ防止の手袋、水や非常食、ヘッドランプといった装備もお忘れ無く。

地図、コンパス

- 道迷いなどによる山岳遭難を防ぐために、地図とコンパスを持参するほか、スマートフォン用登山地図アプリを併用することも重要です。

携帯電話や無線機などの通信手段

- 万一遭難した場合に助けを呼べるよう、携帯電話や無線機などの通信手段を予備バッテリーも含めて必ず携行しましょう。
携帯電話などにGPS機能が付いていれば、自分の現在地を正確に救助機関に伝えることができ、速やかな救助につながる可能性が高まります。

暴力団追放！ 困った時はすぐ相談！

令和6年末現在、県内には3団体約50人の暴力団員等がいます。

暴力団は、覚醒剤の密売、繁華街における飲食店等からのみかじめ料の徴収のほか、強盗、特殊詐欺など時代の変化に応じて様々な資金獲得犯罪を行っています。

暴力団関係者等からの不当要求・不当行為などでお悩みの方は、すぐに警察や島根県暴力追放県民センターにご相談下さい。

【連絡先】

- ・最寄りの警察署、交番又は駐在所
- ・暴力団相談電話
(0852)21-9302
- ・(公財)島根県暴力追放県民センター
(0852)21-8938



／島根県警の活動情報・採用情報等を配信中／



島根県警察公式SNS



【Facebook】



【Instagram】



【YouTube】



【採用係LINE】